

2004年
日経優秀製品・サービス賞
最優秀賞受賞
(日経産業新聞賞)

受賞

—成型精度を高めたアルミニウム合金「高温成形用5000系」—

Receiving a Nikkei Sangyo Shinbun Award, the Nikkei Superiority Award for Excellent Products and Services in 2004
—Aluminum Alloy with Improved Forming Precision “5000-Alloy for High-Temperature Blow Forming”—

当社と新日本製鐵が開発した「高温(又は高温ブロー)成形用5000系アルミニウム合金材料」が、2004年10月に販売開始されたホンダの新型レジェンドのトランクリッドフレーム(トランク蓋の内側部材: JIS5182合金板材)及びサブフレームメンバー部品(足回り構造部材: JIS5052合金管材)に使用されました。その後「2004年日経優秀製品・サービス賞」の候補としてノミネートされ、同賞審査委員会での審議の結果、日経産業新聞賞の最優秀賞に選ばれ(新日本製鐵と共同受賞)、2005年1月5日に発表されました。

2005年2月2日には表彰式・記念パーティーが開催され、当社からは加藤社長が代表として出席し、日本経済新聞社杉田社長殿より表彰状及び記念ブロンズ像が授与されました。「2004年日経優秀製品・サービス賞」は、最優秀賞20社18品目(うち日経産業新聞賞は8社6品目)、

優秀賞32社30品目、審査特別賞2社1品目が表彰されました。

最優秀賞、優秀賞を受賞した製品・サービスは、いずれも消費者のニーズに的確に応えるもの、時代の要請に応えるもの、あるいは今後の時代の潮流を先取りするものが選ばれています。こうした製品・サービスのひとつとして当社の「高温成形用5000系アルミニウム合金材料」が選ばれましたことは、大変名誉なことです。今後も引き続き、本製品のさらなる適用拡大により、自動車の軽量化と燃費低減に寄与して行きたいと思えます。

なお、本受賞技術の内容詳細については、新製品紹介記事を参照下さい。

本技術は平成16年度日本アルミニウム協会賞(技術賞)の受賞も決定しました。



表彰状を受けとる加藤社長(左)

